

# 健康・医療分野におけるムーンショット型研究開発事業

(内閣府日本医療研究開発機構担当室)

第29回健康・医療戦略  
推進専門調査会

資料1-4

令和3年11月16日

4年度概算要求額 **29.8億円**【うち新たな成長推進枠29.8億円】  
(3年度予算額 新規)

## 事業概要・目的

- 困難だが実現すれば大きなインパクトが期待される社会課題等を対象とした野心的な目標及び構想を国が策定。目標の達成に向け、従来技術の延長にない、より大胆な発想に基づく挑戦的な研究開発（ムーンショット）を推進。
- 総合科学技術・イノベーション会議で定めたムーンショット目標とも連携しつつ、内閣府、文部科学省、厚生労働省、経済産業省が一体となって研究開発を推進するため、日本医療研究開発機構（AMED）に補助（基金）を実施。

## 事業イメージ・具体例

- 健康・医療分野のムーンショット目標「2040年までに、主要な疾患を予防・克服し100歳まで健康不安なく人生を楽しむための持続可能な医療・介護システムを実現」（令和2年7月27日健康・医療戦略推進本部決定）の実現を目指し、挑戦的な研究開発を支援。
- 日米共同声明（令和3年4月16日）において盛り込まれた、がんムーンショット等を含む多様な分野での研究・技術開発に関する協力の推進のため、AMED-NIHの協力等により研究開発を支援。

## 資金の流れ



## 期待される効果

- 健康・医療分野のムーンショット目標が目指す社会の実現に向け、既存技術の延長にない、より大胆な発想に基づく挑戦的な研究開発を支援することにより、医療の質や安全性の向上を図り、健康長寿社会の実現を目指します。